

後輩たちへのエール！ その23

2020年5月15日

自分の直感を信じて

◇今回は、梅田茜さん（MUFG Bank Europe BV 勤務、アナリスト）のエールです！

▼略歴

2011年に関高校を卒業後、名古屋市立大学経済学部に入學しました。大学卒業後は、化学メーカー（日東電工株式会社）で営業・企画として3年間勤務した後、昨年オランダに移住し、現在、銀行（MUFG Bank Europe BV）にてアナリストとして勤務しています。

▼はじめに

「活躍する卒業生」の投稿のお話を頂き、受験生の皆さんに何をお伝えするのが良いか悩みました。私が高校生だった時のことを思い出すと、進路は家族や先生、先輩など、限られた環境に影響されると思いました。私の経験が、少しでも多様な選択肢があることを知ってもらうきっかけになればと思います。

▼高校生活

関高校に入學した後は、姉も大学に進学したため、大学受験をするのは当たり前だとあまり疑問を持ちませんでした。文理選択をするタイミングで、初めて将来のことを意識するようになったことを覚えています。私は、父が会社を営んでいるため、なんとなく将来はその会社を継ぐのだろうと考えて、経済学部に進路を決め、大学は両親に心配をかけないように、岐阜県から遠くない大学に決めました。

高校生活は、友達とバンドをやってみたり、体育祭の応援団や文化祭の演劇など、後悔のないようにやりたい事に全て取り組みました。高校3年の時の担任の先生には、受験勉強が疎かになるのではないかとかなり心配されたました。笑



▼文化祭でのバンド演奏

▼大学生活

大学に入學後も相変わらず、自分の興味が赴くままにたくさんのことに挑戦しました。高校生の時になんとか思い浮かべた、父の会社を引継ぎ経営者になるという将来に近づくために、ベンチャー企業でインターンをして経営者の近くで働く経験をしたり、たくさんの経

営者にお話を伺う機会を作りました。そして、どの経営者もビジネスを通して問題解決したい何かや、届けたい思いがあることに気がつき、経営者になることはあくまで手段でしかないことを思い知らされました。それからは、様々な価値観や考え方に出会うために、他大学から学生が集まる政策・情報交流会などイベントに参加したり、アメリカ留学も経験しました。

就活では、若手から裁量のある仕事をして、お客様の抱える課題発見、それを解決する力をつけたいという観点から、就職先を決めました。

▼社会人生活

化学メーカーに入社後は、半導体業界向け材料の営業・企画として勤務しました。企業には、高校生の皆さんを含む消費者向けと、企業向けがあります。私の勤めた会社は后者で、消費者にはなかなか見えないので、半導体というと非常に分かりづらいと思います。身近なところで例を挙げると、皆さんが持っているスマホの構成部品の一つです。

入社後、研修の一環として、シリコンバレーのスタートアップ企業で、営業・マーケティングの経験をしました。チームで新規顧客開拓戦略を立て、自分の足で営業に回りました。そのほかにも、ベンチャー企業のネットワーキングイベントや、ピッチイベントに参加し、シリコンバレーの活気、そこで働く人の熱意を直に感じ、非常に刺激を受けました。

研修後は、半導体向け材料の営業・企画として3年間勤務し、最終的には事業部で最も売上の高い製品の責任者となりました。製品責任者の仕事は、売上管理、販売戦略策定、製品開発などを行います。世界の8拠点にいる営業メンバーや、国内の製造、品質管理、開発の協力を得ながら、新製品開発・販売プロジェクトを行ったことは、大変な苦労がありましたが、自らの成長を感じられる貴重な経験となりました。

この経験を経て、より専門的な分野で分析能力を伸ばしたいと思ったことと同時に、かねてから海外で自分の力を試したいと考えていたため、転職を決意し海外移住しました。

現在は、オランダに移住し、銀行に転職して、アムステルダムでアナリストとして働いています。アナリストの仕事は、銀行が融資の際に、お客様の経営状態、今後の経営計画、業界分析を通して、融資が可能か見極める仕事です。新たな業界での挑戦となるため、日々勉強ですが、海外で事業展開しているお客様のお手伝いをできることは、とてもやりがいがあります。

▼最後に

夢や目標を持つことは、簡単ではないと思います。大人でも、私は何がしたい！とはっきり言える人は、多くないです。私も、分からなくなることがあるので、自分と向きあう時間を



▼シリコンバレー研修

作って、仕事のやりがいとは？どうして面白いのだろう？もっと面白くしていくためにはどうすれば良いのだろう？と、問いかけてみます。そうすると、自ずと目標が見えてくると思います。実は、目標とは自分の思いに素直に従うだけで、そんなに難しいことではないのかもしれない。少なくとも、私は昔から楽しいと思うことに、直感的に動く性格だったと思います。笑

また、目標は人と比べる必要がありません。若い時は特に、周りの目が気になり、焦ったり、空気を読んで建前で話をしてしまったりすることもありました。しかし、大丈夫です！私も最近気付いたのですが、そこまでみんなあなたのことを気にしていません。笑 自分が進むと決めた道が正解ですから、自信を持ってください。

この文章を書いている今、コロナウイルスが世界中で流行しており、皆さんの日常は大きく変わったと思います。パンデミック収束後、世界がどのように変わるのか誰も分からないように、高校生の皆さんも不安を感じていると思います。一方で、時間は今までと変わらず過ぎていきますから、受験勉強は継続して下さい。今積み重ねた努力は、絶対に裏切りません。

皆さんの高校生活、そして今後の人生が、充実したものになりますように、応援しています！